



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月1日

上場会社名 ブラザー工業株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 6448 URL <http://www.brother.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小池 利和

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 加藤 和利

TEL 052-824-2072

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	122,773	△0.4	14,204	6.9	14,604	10.4	6,567	△24.9
23年3月期第1四半期	123,244	26.0	13,283	108.8	13,226	62.9	8,741	157.2

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 4,480百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △2,418百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	24.54	24.50
23年3月期第1四半期	32.66	32.62

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	357,064	222,059	62.1
23年3月期	372,645	220,468	59.1

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 221,716百万円 23年3月期 220,122百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	250,000	1.6	20,000	△7.1	20,000	△13.1	9,000	△37.0	33.63
通期	520,000	3.4	35,500	△1.6	36,000	△6.8	21,000	△20.0	78.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	277,535,866 株	23年3月期	277,535,866 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	9,893,121 株	23年3月期	9,887,643 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	267,645,540 株	23年3月期1Q	267,629,399 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている情報のうち歴史的事実以外のものは、発表時点で入手可能な情報に基づく当社の経営陣の判断による将来の業績見通しであり、経済動向、為替レート、市場需要、税制や諸制度等に関するさまざまなリスクや不確定要素を含んでおります。実際の業績は、これらの見通しとは異なる結果がありうることをご承知おき下さい。

業績予想に関しては、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	5
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	5
4. 四半期連結財務諸表 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	9
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(4) セグメント情報 .....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(6) 重要な後発事象 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

## 1. 当第1四半期の業績全般の概況

当第1四半期における経済環境は、新興国経済は旺盛な需要に支えられ好調に推移したものの、先進国においては、景気の先行きに対する不透明感の高まりなど、全体としては減速傾向にありました。

日本経済においても、東日本大震災の影響に加えて、円高傾向などにより、当社グループを取り巻く経営環境は、予断を許さない状況が継続しております。

このような状況の中、当社グループの連結業績は、主に産業機器が堅調な需要に支えられ増収となったものの、円高による為替のマイナス影響が大きく、売上高は前年同期比0.4%減の1,227億7千3百万円となりました。営業利益は、主にマシナリー・アンド・ソリューション事業が好調だったことにより、前年同期比6.9%増の142億4百万円となりました。経常利益は、営業利益の増加に伴い、前年同期比10.4%増の146億4百万円となりました。当四半期純利益は、税効果会計の影響で法人税等が増加したことにより、前年同期比24.9%減の65億6千7百万円となりました。

\*当第1四半期における平均為替レート(連結)は次の通りです。

米ドル : 81.71円      ユーロ : 118.11円

\*前第1四半期における平均為替レート(連結)は次の通りです。

米ドル : 91.73円      ユーロ : 117.35円

## 2. 当第1四半期の主なセグメント別の状況

## 1) プリンティング・アンド・ソリューションズ事業

売上高 816億9千2百万円(前年同期比△3.7%)

## ●通信・プリンティング機器 728億6千9百万円(前年同期比△4.0%)

各地域とも消耗品の売上は堅調だったものの、東日本大震災の影響により、製品本体の一部に供給の遅れが発生したことや、為替のマイナス影響もあり、全体では減収となりました。

## ●電子文具 88億2千2百万円(前年同期比△1.3%)

各地域で堅調に推移したものの、為替のマイナス影響により、全体では減収となりました。

営業利益 106億3千7百万円(前年同期比△8.3%)

原材料等のコストアップや、販売費及び一般管理費の増加などの影響により、減益となりました。

## 2) パーソナル・アンド・ホーム事業

売上高 67億5千9百万円(前年同期比+3.8%)

為替のマイナス影響があるものの、主に米州で売上が増加したことにより、全体では増収となりました。

営業利益 3億5千3百万円(前年同期比△22.5%)

増収効果はあるものの、為替のマイナス影響や、原材料等のコストアップの影響により、減益となりました。

## 3) マシナリー・アンド・ソリューション事業

売上高 208億3千7百万円(前年同期比+33.2%)

## ●工業用ミシン 64億5千万円(前年同期比+27.6%)

主に中国・アジア向けで好調に推移し、増収となりました。

## ●産業機器 143億8千7百万円(前年同期比+35.8%)

主に中国向けの需要が堅調だったことや、生産能力の増強により、増収となりました。

営業利益 32億2千7百万円(前年同期比+94.2%)

売上の増加に伴って大幅な増益となりました。

## 4) ネットワーク・アンド・コンテンツ事業

売上高 109億7百万円(前年同期比△18.1%)

主に震災の影響により、全体では減収となりました。

営業損失 3億4千4百万円(前年同期 営業損失 6億7千8百万円)

経費の削減による増益要因はあったものの、売上の減少の影響により、営業損失となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ155億8千1百万円減少し、3,570億6千4百万円となりました。

負債は、短期借入金及び各種引当金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ171億7千1百万円減少し、1,350億5百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定が減少したものの、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ15億9千万円増加し、2,220億5千9百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く事業環境を踏まえ、平成24年3月期の通期連結業績予想を以下のとおり変更いたします。

(単位：億円)

	平成24年3月期 予想 (A)	平成23年3月期 実績 (B)	増減率 (A/B - 1)	平成24年3月期 前回予想 (C)	増減率 (A/C - 1)
売上高	5,200	5,028	3.4%	5,200	-
営業利益	355	361	△1.6%	340	4.4%
経常利益	360	386	△6.8%	340	5.9%
当期純利益	210	262	△20.0%	200	5.0%
為替レート (円)					
米ドル	80.58	85.82	-	85.00	-
ユーロ	116.10	113.56	-	115.00	-

※上記表内の為替レートは、年間の平均レートです。

売上高は、為替の想定レートを変更したことによるマイナス影響を見込むものの、震災による影響が当初の想定を下回る見通しとなったこともあり、前回予想から変更ありません。利益面は、震災影響の減少などに伴い、前回予想を上回る見込みです。

なお、平成24年3月期の通期連結業績見通しの前提となる、予想部分の為替レートについて、1米ドル=85円から、1米ドル=80円へ変更しております。ユーロについては、1ユーロ=115円で前回予想から変更していません。

[参考データ]

1) 事業セグメント別売上高

(単位：億円)

		平成24年3月期 今回予想 (A)	平成23年3月期 実績 (B)	増減率 (A/B - 1)	平成24年3月期 前回予想 (C)	増減率 (A/C - 1)
プリンティング・ アンド・ ソリューションズ事業	通信・プリン ティング機器	3,127	3,034	3.1%	-	-
	電子文具	383	368	4.0%	-	-
	計	3,510	3,402	3.2%	-	-
パーソナル・アンド・ホーム事業		301	294	2.3%	-	-
マシナリー・ アンド・ ソリューション事業	工業用ミシン	259	241	7.4%	-	-
	産業機器	535	423	26.5%	-	-
	計	794	664	19.6%	-	-
ネットワーク・アンド・コンテンツ事業		460	528	△12.9%	-	-
その他事業		135	140	△3.5%	-	-
合計		5,200	5,028	3.4%	5,200	-

2) 事業セグメント別営業利益

(単位：億円)

	平成24年3月期 今回予想 (A)	平成23年3月期 実績 (B)	増減率 (A/B - 1)	平成24年3月期 前回予想 (C)	増減率 (A/C - 1)
プリンティング・アンド・ ソリューションズ事業	220	271	△18.8%	-	-
パーソナル・アンド・ ホーム事業	29	29	△1.4%	-	-
マシナリー・アンド・ ソリューション事業	97	75	29.5%	-	-
ネットワーク・アンド・ コンテンツ事業	△5	△27	-	-	-
その他事業	14	13	7.8%	-	-
合計	355	361	△1.6%	340	4.4%

3) 所在地別売上高

(単位：億円)

	平成24年3月期 今回予想 (A)	平成23年3月期 実績 (B)	増減率 (A/B - 1)	平成24年3月期 前回予想 (C)	増減率 (A/C - 1)
日本	1,529	1,495	2.3%	-	-
米州	1,403	1,441	△2.6%	-	-
欧州	1,433	1,353	5.9%	-	-
アジア他	835	740	12.9%	-	-
合計	5,200	5,028	3.4%	5,200	-

(注) 平成23年5月6日に発表いたしました、「平成23年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」におきましては、事業セグメント別売上高、事業セグメント別営業利益、所在地別売上高についての業績予想を開示しておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	67,239	64,251
受取手形及び売掛金	63,910	57,021
有価証券	527	921
たな卸資産	72,255	72,813
その他	26,809	22,381
貸倒引当金	△1,724	△1,764
流動資産合計	229,017	215,624
固定資産		
有形固定資産	68,159	67,461
無形固定資産		
のれん	8,058	7,629
その他	12,786	12,232
無形固定資産合計	20,845	19,861
投資その他の資産		
投資有価証券	28,076	27,663
その他	36,210	35,895
貸倒引当金	△9,663	△9,442
投資その他の資産合計	54,623	54,116
固定資産合計	143,628	141,440
資産合計	372,645	357,064
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,615	33,891
短期借入金	8,636	3,478
1年内償還予定の社債	500	500
未払法人税等	7,346	5,395
賞与引当金	8,243	4,031
製品保証引当金	6,022	5,427
著作権費用引当金	894	888
資産除去債務	30	27
その他	47,631	42,464
流動負債合計	112,921	96,104
固定負債		
社債	15,000	15,000
長期借入金	250	500
退職給付引当金	7,527	7,628
資産除去債務	991	986
その他	15,486	14,786
固定負債合計	39,255	38,901
負債合計	152,176	135,005

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	19,209	19,209
資本剰余金	16,156	16,157
利益剰余金	230,351	234,034
自己株式	△11,688	△11,692
株主資本合計	254,029	257,710
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,445	2,376
繰延ヘッジ損益	△90	△21
為替換算調整勘定	△36,261	△38,348
その他の包括利益累計額合計	△33,906	△35,993
新株予約権	338	338
少数株主持分	7	3
純資産合計	220,468	222,059
負債純資産合計	372,645	357,064

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	123,244	122,773
売上原価	69,190	67,454
売上総利益	54,054	55,319
販売費及び一般管理費	40,771	41,114
営業利益	13,283	14,204
営業外収益		
受取利息	246	225
受取配当金	262	239
為替差益	93	—
持分法による投資利益	123	133
デリバティブ評価益	—	695
その他	282	244
営業外収益合計	1,008	1,537
営業外費用		
支払利息	228	159
売上割引	493	510
為替差損	—	311
デリバティブ評価損	44	—
その他	298	156
営業外費用合計	1,064	1,137
経常利益	13,226	14,604
特別利益		
固定資産売却益	245	308
貸倒引当金戻入額	193	—
受取補償金	—	596
その他	166	215
特別利益合計	605	1,121
特別損失		
固定資産売却損	14	30
固定資産除却損	86	161
関係会社株式評価損	2	—
貸倒引当金繰入額	280	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	533	—
その他	316	66
特別損失合計	1,234	258
税金等調整前四半期純利益	12,597	15,467
法人税等	4,049	8,900
少数株主損益調整前四半期純利益	8,548	6,567
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△192	0
四半期純利益	8,741	6,567

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,548	6,567
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,681	△58
繰延ヘッジ損益	650	69
為替換算調整勘定	△9,884	△2,087
持分法適用会社に対する持分相当額	△52	△10
その他の包括利益合計	△10,967	△2,086
四半期包括利益	△2,418	4,480
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,225	4,480
少数株主に係る四半期包括利益	△193	0

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	プリンティ ング・アン ド・ソリュ ーションズ	パーソナ ル・アン ド・ホーム	マシナリ ー・アン ド・ソリュ ーション	ネットワ ーク・アン ド・コンテ ンツ	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	84,854	6,513	15,649	13,325	2,900	123,244	—	123,244
セグメント間の内部 売上又は振替高	—	—	—	—	1,425	1,425	△1,425	—
計	84,854	6,513	15,649	13,325	4,326	124,670	△1,425	123,244
セグメント利益又は損 失(△) (営業利益又は損失 (△))	11,600	455	1,662	△678	242	13,283	—	13,283

(注) 1. その他には不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額の△1,425百万円はセグメント間取引消去であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	プリンティ ング・アン ド・ソリュ ーションズ	パーソナ ル・アン ド・ホーム	マシナリ ー・アン ド・ソリュ ーション	ネットワ ーク・アン ド・コンテ ンツ	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	81,692	6,759	20,837	10,907	2,577	122,773	—	122,773
セグメント間の内部 売上又は振替高	—	—	—	—	1,393	1,393	△1,393	—
計	81,692	6,759	20,837	10,907	3,970	124,166	△1,393	122,773
セグメント利益又は損 失(△) (営業利益又は損失 (△))	10,637	353	3,227	△344	330	14,204	—	14,204

(注) 1. その他には不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額の△1,393百万円はセグメント間取引消去であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。